

高岡山瑞龍寺

拝観券

No 718988



山門 (国宝)

高岡山 瑞龍寺

曹洞宗 高岡山 瑞龍寺は加賀二代藩主前田利長公の菩提を弔うため三代藩主利常公によって建立された寺である。時の名匠山上善右衛門嘉広をして中国の寺院建築を模した七堂伽藍を約二十年の歳月を要し完成(1663年)させた。

山門、仏殿、法堂は国宝に、総門、禅堂、大庫裏、回廊、大茶堂が国の重要文化財に指定されており、江戸初期の禅宗寺院建築として高く評価されている。